

対象教科・科目	外国語科・コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4	学年	2 学年
---------	-------------------	-----	---	----	------

1 科目の目標等

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に理解したりする能力を更に伸ばす。
使用教科書・副教材等	My way Ⅱ (三省堂) ワークブック

2 コミュニケーション英語Ⅱの評価の観点、規準及び評価方法

	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
観点	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
規準	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	情報や考えなどについて、英語でし合ったり意見の交換をしたりすることができる。情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。	英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。	英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。
評価方法	a. 授業に対する意欲／b. 発表／c. 課題等の提出／d. 小テスト・定期考査			

3 学習計画及び評価方法等

期制	月	課	タイトル	学習のねらい	主な言語材料	指導上の留意点	時間配当
I	4	L1	Pictograms	・身近や地域によって異なるピクトグラムなどについて学ぶ。	SV0 / SVC / SV0(0=if 節) / SVC (C=過去分詞)	・ピクトグラムの役割を考えさせる。・国や地域の違いから、文化の違いを認識させる。	4
	5	L2	New Year's Celebrations	・1月1日以外に正月を祝う国の、それぞれのお祝いの仕方を学ぶ。	SV0102(02=if 節, that 節 what 節) / it seems that ~	・世界の正月に着目させ、日本との類似点、相違点を考えさせる。	4
	6	L3	Eco-friendly Inventions	・環境にやさしい発明品と様々な発明品について取り組むべき姿勢を学ぶ。	It is ... to 不定詞 / It is ... that ~ / 形式目的語	・人間と自然との共生や人々の生活向上に役立つものについて考えさせる。	4
	7	L4	Brazil - Far away or Close?	・日本とブラジルの距離は遠いが、深いかかわりがあることを学ぶ。	SVOC(C=動詞の原形、過去分詞) / SV0 + (to) 不定詞	・ブラジルの地理、歴史を紹介し、日本とのつながりについて考えさせる。	5
II		R	The Cat	・ある日突然やってきた宇宙人とネコの会話はどのようなものか。物語を鑑賞する。		・ネコと宇宙人の会話から、話の展開を推測させる。	6
	9	L5	Eye Contact	・デフリンピックに参加したろう者女子サッカー選手からアイコンタクトの大切さを学ぶ。	関係代名詞/ 前置詞+ 関係代名詞/ 関係代名詞・関係副詞の非制限用法	・目で伝えるコミュニケーションの大切さについて考えさせる。	5
	10	L6	Space Elevator	・宇宙エレベーターの構造について学び、その実現可能性について考える。	現在完了形 / 現在完了進行形 / 過去完了進行形 / 未来進行形	・宇宙エレベーターについての説明文を的確に読み取らせる。	5
	11	L7	An Encouraging Song	・時代を超えて歌い継がれる ZARD の『負けないで』について知り、坂井さんはどのような思いを込めたのかを知る。	助動詞 / 助動詞 + have + 過去分詞 / would を使った表現/ 完了不定詞	・歌詞に込められた思いを認識する。 ・この歌がどのように人々を励ましたのかを認識する。	5
	12	L8	Language Contacts	・小笠原諸島の「小笠原言語」を例に、複数の言語が出会うとき、互いに及ぼす影響について考える。	仮定法過去 / 仮定法過去完了 / if を使わない仮定法 / no matter+疑問詞	・言語接触によって生まれた言語について考え、言葉の大切さを考えさせる。	5
III	1	L9	Charles Chaplin	・20世紀の喜劇王と呼ばれたチャップリンの半生を学び、喜劇王になるまでの葛藤について学ぶ。	分詞構文(現在分詞、過去分詞) / 完了形の分詞構文 / 付帯状況の with	・人生経験を糧に悲劇から喜劇を生み出した経緯を理解させる。	5
	2	L10	The Five-story Pagoda of Horyuji	・1300年もの間倒れずにその姿を保っている法隆寺の五重塔の秘密を学ぶ。	同格の that / 倒置 / 省略 / 強調構文	・五重塔の構造を的確に読み取らせる。 ・東洋と西洋の建造物の違いについて、認識させる。	5

<評価方法> ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ②外国表現の能力 ③外国語理解の能力 ④言語や文化についての知識、理解の4つの観点から、各学期の成績を総合的に判断して年間の評価とする。